

2018年星まつり



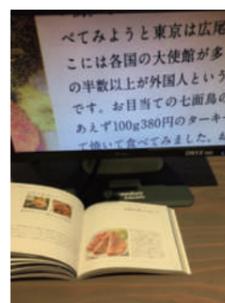
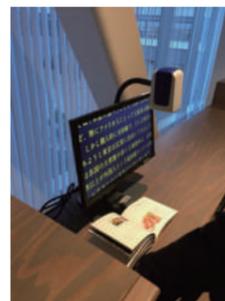
今年も、当院では短冊にお願い事を書いていただきました。私が通っていた幼稚園でも7月7日に星まつりを行っていて大好きだった両親と一緒に盆踊りをした記憶が蘇ります。当院で沢山の夢を書いて頂いた短冊は綱敷天満宮へ大切に奉納されました。皆さん有難うございました。



ロービジョンケア講習会に参加して

視能訓練士:能登原

残暑厳しい8月の最終土曜日に、先生と診療スタッフ3人で兵庫県ロービジョン講習会に参加しました。「眼を使ってできるロービジョンケア」というテーマで、視機能評価、視覚補助具の話の話を聞きました。専門的で難しい話もありましたが、当院でもすぐに試せるヒントがたくさんあり、勉強になりました。



ロービジョンケアとは、今ある視機能を最大限に利用し、生活しやすくなるように視覚補助具や福祉サービスを活用しながら生活の質を向上していくことです。ロービジョンのケアのニーズは、今後高まると予想されます。患者様に相談された時にいろいろな提案ができるように、まだまだ勉強が必要だと感じています。

「梶川眼科でできるロービジョンケアとは？」を問いかけながら、スタッフ全員で取りくんでいきたいと思えます。



お知らせ

今年も患者さんとの交流イベント・第6回ふれあいフェアを下記の日程で開催いたしますので、奮ってご参加ください。詳しくは受付まで。



- 《日時》10月18日(木) 13:45(受付開始) 14:00(開演)~16:00(終演)
- 《場所》当院外来の待合室
- 《内容》①院長の健康講座~白内障よもやま話~
②患者さん参加の楽しい催し
③落語寄席「かじかわ亭」 桂あおばさん・桂三度さん



親切・丁寧・笑顔がモットー

梶川眼科医院 情報誌 (年4回季刊発行)

瞳きらきら通信

TEL 078-732-0091 兵庫県神戸市須磨区前池町3-4-1

2018
秋
vol.30



院長ごあいさつ

皆さんは、「予祝(よしゆく)」ってご存知ですか?

古代日本人の一番の願いは、稲がたわわに実り、お米がしっかりと採れることでした。その願いの実現のために、春に満開に咲く桜を秋の稲穂に見立てて、ワイワイ楽しいお花見の宴会を催し、先にお祝いをする事で願いを引き寄せようとしていたのです。いわば「前祝い」です。

「予祝」をすればどんな良いことがあるのでしょうか。いまを喜びで満たせば、未来も喜びと出会う!!

いま喜び、いま笑えば、あなたの雰囲気(空気感)は変わり、その瞬間に未来も変わるのです。高校球児たちに「予祝」のワークを実践したところ、たった3年間で14校が20回以上もの甲子園出場を果たし、31年間もの長きにわたり悲願が叶わなかったチームが予祝を取り入れた途端に甲子園出場って、マジで凄い!!

この本を読んでいると、本当にワクワクして来ます。まずは院長が、いつもワクワクしていることが大事ですね~。チーム梶川にも、このワークを是非とも取り入れてみたいです(苦笑)。なんたってワクワクは、可能性を開花させてくれますもん。

参考書籍: 予祝のススメ 前祝の法則/ひすいこうたろう・大嶋啓介



院長 梶川大介

コラム数珠つなぎ

今回は、診療助手・奈良がお届けします!

ありすは、15年前に1.5kgの可愛い姿で我が家にやって来てくれました。乗り物酔いを全くしないので、大好きな車で色々と旅行をしました。飛行機で青森に連れて行った事もあります。夫婦喧嘩をした時は、仲直りをするきっかけを作ってくれたりもしました。

その家族同様のありますが、4月に突然両目が見えなくなっていました。以前から耳も聴こえないので、食事の場所やトイレも解らなくなり、不安なのか夜中は2時間おきに吠える様になったので、私もどうしたら良いのか?ただ抱きしめて落ち着かせていました。今は環境にも慣れてきて少々太り気味です(笑)

その愛らしい姿と、一日でも長く一緒にいられる事を願っています。





第2回ビアパーティ

受付:河野

チーム作りプロジェクト第3弾の企画として、今回は、女子にとっても人気というホテル・ラスイートにある「シーサイド フェスト」を選んで開催しました。みんなも、初めての所で、どんなビアパーティになるか、料理は美味しいのかなあとワクワク感満載です。ところが、ここでハプニング!!4日前に急に台風が発生しました。皆さんも記憶にあると思いますが、今までにはあり得ない東から、西方向へと進路を取る異例の台風です。天気予報では、近畿直撃、前日まで天気予報とハラハラ・ドキドキ、にらめっこです。前日、ホテルに問い合わせると、今のところは、中止ではございませんとのこと。先生と相談して、6時開催を5時に早めて、当日の雨雲レーダーの動きを見て、GOサインです。4時前に暴風警報発令の中、いざホテルへ。少し、風が強いくらいで、雨も降らず、5時の集合時間です。

そこで、またまた、ハプニング!! 一組5名が同じ系列のホテルに行ってしまう、遅れるとの連絡!何とか無事に辿り着き、日も陰り、夕暮れのハーバーランド、・メリケンパーク・ポートタワーを見渡せる絶景の中、パーティの始まりです。花の付いたオシャレなウエルカムドリンクにシャンパンでの乾杯。お料理も席まで運んで頂けるのでラクラク。お料理の内容もとっても美味しく、特にお肉は最高でした。ビアパーティなのに、みんな注文しているのが、美味しそうなカクテルばかりなのがとても印象的でした。今回のビアパーティで、何が一番嬉しかったかと申しますと、何年かぶりに、全メンバーが参加してくれたことでした。久しぶりの、全員参加だったので、雨が降らないことを願っていましたが、フタを開けると台風接近。暴風警報、大雨警報、発令の中、無事にパーティを終了することが出来ました。

今から雨風が強くなるとのことなので、二次会は開催せずにお開きとなりました。この会を催して下さった先生と奥さま、参加して下さったスタッフの皆さま、一緒に素敵な時間を過ごすことができ、本当に嬉しく感じました。来年は間違っても到着したホテルでの開催にしようかな? (笑)



真備町ボランティア活動

院長:梶川大介



9月9日折りしも救急の日、倉敷市にある真備町に行って来ました。行かなきゃ、行かなきゃと思いつつ今になってしまいました。

本年7月上旬に西日本を襲った豪雨被害。

親元を離れ、高校3年間・大学6年間を倉敷で過ごし、

第二の故郷というべき町の変わり果てた映像を目の当たりにし愕然。

少しでもお役に立てればと思い、生まれて初めてボランティア活動に参加。



「ピカピカ隊」のお役目を頂きました。

泥のこびり付いた床や壁の桫木をタワシでこすり、タオルで拭いていきます。みんな、与えられた仕事に黙々と励みます。

僕の場合、家の掃除では、有り得へん集中力を発揮(苦笑)。

休憩時間にこの家のお母さんとお話をする機会がありました。あっという間に家が濁流に飲み込まれ、本当に怖かったと思います。スタッフの方から伺う2階の腰辺りまで浸水した家屋もあったそうです。

当初、お母さんは、不安と相当なショックを受けられたのですが、各地から訪れるボランティアの方々とのおふれあいや、ご自宅が再建に向かう様子を見て笑顔が徐々に増え、生活に対するモチベーションも上がって来ました。

今回の活動で最終的な行程に入り、お母さんのお家も生き生きして来た感じ。

別れ際、素敵な笑顔と感謝の言葉で僕たちをお見送りして下さいました。

- できるひとが
- できる場所で
- できる時間に
- できることをやる



昨日のHさんの素敵なFBコメント。ボランティアというと、ちょっとハードルが高いイメージが僕にはありました。実際には、そのようなことは全くない、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく活動が出来ます。被災された家屋の数や家屋改修の目処が立つまでの日程など考えると、人手が全く足りないそうです。。。

「め組ジャパン」と僕たち夫婦を繋いでくれたHさん、ありがとうございます。ボランティア・デビューの夫婦を気持ちよく受け入れて下さった「め組ジャパン」の皆さん、ありがとうございました。真備町にまた来ます!!